

第6回 一般社団法人日本スポーツ理学療法学会(JSSPT) 理事会
議事次第

日時:2021年12月20日(月) 19:00 開始

開催方法:Web

出席者:

- ① 理事
- ② 監事
- ③ 総務

(敬称略)

議事:

1. 挨拶

- (1) 理事長挨拶

2. 審議事項

- (1) 会員の承認について(永野)
- (2) 第8回学術大会表彰について(岡戸)

3. 協議事項

- (1) 新規委員会の設置について(相澤)
- (2) 広報委員会事業について(佐藤)
- (3) 2022年度予算要求について(永野)

4. 報告事項

- (1) 第8回学術大会について(岡戸)
- (2) 第33回日本臨床スポーツ医学会学術集会共催プログラムについて(相澤)

5. その他

審議		議案説明時間	約 2 分間
			時 分 ~ 時 分
		討議希望時間	約 2 分間
			時 分 ~ 時 分
提出者*	永野康治	説明者*	永野康治
所属	委員会 / 学会 / 研究会 名称[]		
役職	理事長 / 副理事長 / <u>総務担当理事</u> / 委員長 / 理事 / その他 ()		
議題	会員の承認について Key word* ;		
内容及び 提出趣旨	<p>下記、会員の承認についてご審議ください。</p> <p>専門会員 A (20名)</p> <p>一般会員 (25名)</p> <p>学生会員 (17名)</p> <p style="text-align: center;">添付資料 <input checked="" type="radio"/> 有・無 (別紙3枚 資料番号等)</p>		
対応	付託先	学会・研究会 : [常任理事会 / 理事会] 学会連合 : [常任理事会 / 業務執行理事会 / 理事会・理事懇談会] 委員会 : []	
	次回再検討予定	なし / あり [審議 / 報告]	
	年 月 日 () 会議()		

*提出者：発表者は太字標記 / *Keyword は 3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管課/委員会名を含むこと

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">審議</div> / 協議		議案説明時間	約 2 分間
			時 分 ~ 時 分
		討議希望時間	約 2 分間
			時 分 ~ 時 分
提出者*	鈴木 仁人	説明者*	岡戸 敦男
所属	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">委員会</div> / 学会 / 研究会 名称[第8回学術大会表彰委員会]		
役職	理事長 / 副理事長 / 総務担当理事 / 委員長 / <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理事</div> / その他 ()		
議題	第8回学術大会表彰者の審議 Key word* ; 第8回学術大会、演題、表彰		
内容及び 提出趣旨	<p>以下、第8回学術大会表彰者の選出についてご審議願います。</p> <p>① 学術大会長賞：1名 服部 寛（埼玉医科大学かわごえクリニック）</p> <p>② 優秀賞：1名 井野 拓実（北海道科学大学）</p> <p>③ 奨励賞：2名 川村 拓実（日本大学病院） 大山 祐輝（日高リハビリテーション病院）</p> <p style="text-align: center;">添付資料：有・<input type="checkbox"/>無（別紙 枚 資料番号等）</p>		
対応	付託先	学会・研究会：[常任理事会 / 理事会] 学会連合： [常任理事会/業務執行理事会/理事会・理事懇談会] 委員会： []	
	次回再検討予定	<input type="checkbox"/> なし / あり [審議 / 報告]	
	年 月 日 () 会議()		

*提出者：発表者は太字標記 / *Keyword は3~5つ指定し、そのうちひとつは所管課/委員会名を含むこと

審議 / 協議		議案説明時間	約 5 分間
			時 分 ~ 時 分
		討議希望時間	約 15 分間
			時 分 ~ 時 分
提出者*	相澤 純也	説明者*	相澤 純也
所属	委員会 / 学会 / 研究会 名称[]		
役職	理事長 / 副理事長 / 総務担当理事 / 委員長 / 理事 / その他 ()		
議題	新規委員会の設置について Key word* ;		
内容及び提出趣旨	<p>以下、新規委員会の設置について協議をお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. IR 委員会 (提案者：相澤・田村) 2. 資格審査・賞罰委員会 (提案者：岡戸) 3. 渉外委員会 (提案者：岡戸) <p style="text-align: center;">添付資料：<input checked="" type="checkbox"/> 有・無 (別紙 3 枚 資料番号等)</p>		
対応	付託先	学会・研究会：[常任理事会 / 理事会] 学会連合： [常任理事会 / 業務執行理事会 / 理事会・理事懇談会] 委員会： []	
	次回再検討予定	なし / あり [審議 / 報告]	
	年 月 日 () 会議()		

*提出者：発表者は太字標記 / *Keyword は 3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管課/委員会名を含むこと

現在の常設委員会

常設委員会	業 務
総務委員会	1) 総務業務の全般的支援に関する事項 ・ 総会、理事会の開催及び事後処理に関する事項 ・ 次年度予算案作成に関する事項 ・ 規則および諸規程の制定・改廃に関する事項 ・ 公文書・委嘱状の発行に関する事項 ・ マイナンバー郵送依頼に関する事項 2) 法人学会・研究会間の総合連絡調整に関する事項 3) 総務担当者の業務に関する事項 4) その他、総務に関連する事項
財務委員会	1) 事業支出状況の定期的管理に関する事項 2) 事業決算報告に関する事項 3) 総務委員会との次年度予算案検討に関する事項 4) 協会経理担当者との情報交換並びに支援に関する事項 5) その他、財務に関連する事項
機関誌調整委員会	1) 学術誌の企画・編集および発行の支援に関する事項 2) 投稿論文審査の支援に関する事項 3) 学術誌の企画記事支援に関する事項 4) 学術誌の公開、発送、保管等の支援に関する事項 5) 出版の支援に関する事項 6) その他、学術誌に関連する事項

<p>広報委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) ホームページやSNSの継続的管理・運用に関する事項 2) 組織・規程等の情報公開に関する事項 3) 連合学術大会、学術大会、研修会等の情報発信に関する事項 4) 学術大会単位でのHP公開に関する事項 5) 理学療法研究活動の啓発に関する事項 6) HPでの公開が必要と判断された学術情報に関する事項 7) EBPTチュートリアルに関する事項 8) その他、広報に関連する事項
<p>研究推進委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 研究推進に関する事項 2) 研究助成の企画・啓発に関する事項 3) 研究助成の審査に関する事項 4) その他、研究推進に関連する事項
<p>国際委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) WCPTサブグループの活動に関する事項 2) WCPTサブグループ総会出席・報告に関する事項 3) WCPTサブグループ年会費に関する事項 4) その他、国際に関連する事項
<p>理学療法標準化検討委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 理学療法基本評価の普及・啓発に関する事項 2) 理学療法基本手技の普及・啓発に関する事項 3) 理学療法関連用語の定義に関する事項 4) キーワード集の作成と発行に関する事項 5) その他、理学療法標準化に関する事項
<p>ガイドライン委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 診療ガイドライン等の作成に関する支援事項 2) 診療ガイドライン等の発行に関する支援事項 3) ガイドラインの普及啓発に関する支援事項 4) その他、ガイドラインに関する事項

提案理事氏名

相澤純也、田村耕一郎

新規委員会の提案

委員会名	具体的な業務内容（規程集を根拠に記載）
インスティテューショナル・リサーチ(IR)委員会	1) 法人運営上の企画・政策提言・意思決定に資する情報を収集する事業
	2) 法人運営上の企画・政策提言・意思決定に資する情報を分析する事業
	3) 法人運営上の企画・政策提言・意思決定に資する情報を提供する事業
	4) その他、IRに関連する事項

上記委員会の設置意義に関する説明

定款第2章第4条(1)(2)(3)(4)(6)の事業に関わる企画・政策提言・意思決定に資する情報の収集・分析・提供を担い、本学会独自の長期視点で系統的、経時的に実施すべき重要かつ不可欠な事業を支援する。既存常設委員会間の横断的なテーマも扱う。これらの理由から、副理事長と総務担当理事を委員とした諮問委員会としての設置を希望する。

提案理事氏名

岡戸 敦男

新規委員会の提案

委員会名	具体的な業務内容（規程集を根拠に記載）
資格審査・賞罰委員会	1) 入会者の資格審査に関する事項 2) 入会の支援に関する事項 3) 会員の資格継続要件等の策定に関する事項 4) 会員の表彰、懲罰に関する事項 5) その他、資格審査・賞罰に関連する事項 6) 7)

上記委員会の設置意義に関する説明

専門会員への登録を希望する者が、条件を有しているか審査をする。また会員の資格継続に要する事項などを策定する。さらに会員に表彰、懲罰が必要な際の情報整理をする。これらを理事会に上申する機能を持つ。協力学術研究団体への登録に向けては、専門会員条件の審査が必要になり、また運営上のクオリティを保持していくために、担当する委員会を設置する。

提案理事氏名

岡戸 敦男

新規委員会の提案

委員会名	具体的な業務内容（規程集を根拠に記載）
渉外委員会	1) 他学会との連携推進に関する事項 2) 関係他団体との連携推進に関する事項 3) 企業等（賛助、協賛、協力）との連携推進に関する事項 4) その他、渉外に関する事項 5) 6) 7)

上記委員会の設置意義に関する説明

関連する学会や、団体との協力関係を構築し、学術的交流や共催事業等の実施を推進していく。また企業との協力関係を築き、学会事業の推進につなげていく。その事業を計画し、窓口となる委員会を設けておくことが必要である。

審議 / 協議		議案説明時間	約 2 分間
			時 分 ~ 時 分
		討議希望時間	約 3 分間
			時 分 ~ 時 分
提出者*	佐藤 正裕	説明者*	佐藤 正裕
所属	<input type="checkbox"/> 委員会 / 学会 / 研究会 名称[広報委員会]		
役職	理事長 / 副理事長 / 総務担当理事 / 委員長 / <input type="checkbox"/> 理事 / その他 ()		
議題	広報委員会事業の協議 Key word* ;		
内容及び 提出趣旨	<p>以下、広報委員会事業の承認についてご協議願います。</p> <p>① 日本スポーツ理学療法学会公式の新たな SNS による広報活動 ・Twitter、LINE、その他の中から開設を検討</p> <p>② 日本スポーツ理学療法学会公式のロゴマーク、名刺の作成 ・予算書は別途提出</p> <p>③ 日本スポーツ理学療法学会 独自 HP 作成について</p> <p style="text-align: center;">添付資料：有・<input type="checkbox"/>無 (別紙 枚 資料番号等)</p>		
対応	付託先	学会・研究会：[常任理事会 / 理事会] 学会連合： [常任理事会/業務執行理事会/理事会・理事懇談会] 委員会： []	
	次回再検討予定	<input type="checkbox"/> なし / あり [審議 / 報告]	
	年 月 日 () 会議()		

*提出者：発表者は太字標記 / *Keyword は 3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管課/委員会名を含むこと

審議 / 協議		議案説明時間	約 5 分間
			時 分 ~ 時 分
		討議希望時間	約 5 分間
			時 分 ~ 時 分
提出者*	永野 康治	説明者*	永野 康治
所属	委員会 / 学会 / 研究会 名称[]		
役職	理事長 / 副理事長 / 総務担当理事 / 委員長 / 理事 / その他 ()		
議題	新規委員会の設置について Key word* ;		
内容及び提出趣旨	<p>以下、来年度の予算要求内容について、ご協議お願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">添付資料：<input checked="" type="checkbox"/>・無（別紙4枚 資料番号等）</p>		
対応	付託先	学会・研究会：[常任理事会 / 理事会] 学会連合： [常任理事会 / 業務執行理事会 / 理事会・理事懇談会] 委員会： []	
	次回再検討予定	なし / あり [審議 / 報告]	
	年 月 日 () 会議()		

*提出者：発表者は太字標記 / *Keyword は 3~5 つ指定し、そのうちひとつは所管課/委員会名を含むこと

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	運営事業		事業概要: 理事会、総会の運営および総務業務(入会申請、委嘱状発行など)に伴う経費
継続・新規別	継続	*黄色のセルに入力します。	
事業名	[日本スポーツ理学療法学会]運営事業		
学会名	スポーツ		
事業目標	理事会を定期的に開催し、当学会を円滑に運営する。総会を円滑に執り行う。		

* 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
 * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	学会の円滑な運営
達成指標	理事会(6回予定)の開催 総会の開催

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会	○		対面		○		○		対面		○	
総会			○									
総務業務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れしないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	886,000	419,000	241,000	119,000	107,000	1,280,000	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	336,000	84,000	84,000	84,000	84,000	0	会員管理、諸手続委託(7000円×4日×12月)
会議費	34,000	17,000		17,000		68,000	理事会弁当代(6、12月)
旅費交通費	300,000	300,000				1,200,000	理事会旅費
通信運搬費	30,000	5,000	10,000	5,000	10,000	4,000	郵送費
消耗什器備品費	11,000	2,000	5,000	2,000	2,000	4,000	文具、用紙
印刷製本費	5,000	1,000	2,000	1,000	1,000	4,000	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					0	
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	120,000		120,000			0	税理士委託
租税公課	0					0	
雑費	50,000	10,000	20,000	10,000	10,000	0	
収支差額	-886,000	-419,000	-241,000	-119,000	-107,000	-1,280,000	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	委員会		事業概要: 本学会における学術誌の発行を行う。2022年度はJOSPTを学術誌として申請する予定であるが、不採用となった場合には和雑誌を作成する必要があるため、以下の予算を申請する。なお、JOSPTを学術誌として協力学術団体登録が出来た場合には、この予算を利用してJOSPTへ登録費用を捻出する。
継続・新規別	継続	* 黄色のセルに入力します。	
事業名	機関紙検討委員会		
学会名	スポーツ		
事業目標	スポーツ理学療法における研究成果を発表する学術誌を発行する。		

- * 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
 * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	スポーツ理学療法に関する研究成果が幅広く周知される。
達成指標	<ul style="list-style-type: none"> ・学術誌の構成を検討する。 ・投稿論文の受付、査読フローを整備する。 ・学術誌の編集作業を検討する。

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議			○			○			○			○
雑誌出版												○

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	1,522,000	7,000	7,000	7,000	1,501,000	438,000	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	28,000	7,000	7,000	7,000	7,000	28,000	弁当代:6名×4回
旅費交通費	0					100,000	会議は学会などで開催するため、旅費は不要
通信運搬費	0					0	
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	0					0	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	190,000				190,000	190,000	原稿謝金(35000円×4)、査読者謝金50000円
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	1,254,000				1,254,000	70,000	雑誌作成PDF547,000円 査読システム707,000円(2022のみ)
租税公課	0					0	
雑費	50,000				50,000	50,000	
収支差額	-1,522,000	-7,000	-7,000	-7,000	-1,501,000	-438,000	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
 ● 金額入力には円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	委員会		事業概要: 本学会における象徴となるロゴマークを作成し、その後ロゴを使用した広報関連事業への展開の準備とする(理事の名刺作成、SNSのサムネイル、学術大会ポスターやホームページ、学会独自のホームページやその他広報関連事業での使用)。
継続・新規別	新規	*黄色のセルに入力します。	
事業名	広報委員会		
学会名	スポーツ		
事業目標	ロゴおよび理事の名刺を作成し、理事の広域広報活動の一助とする。ロゴマークに関しては、今後の広報関連活動の準備とする。		

- * 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
- * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	日本スポーツ理学療法学会(JSSPT)の公式ロゴマークを作成することで象徴化され、広報活動の一貫性が生まれる。
達成指標	・ロゴの作成(デザイン業者依頼) ・名刺作成 ・現在運用しているホームページ、SNSへのサムネイルとしての運用 ・もしも学会独自のホームページを作成することになった場合に、デザインおよび運用

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	○		○			○			○			
ロゴデザイン		○										
名刺作成 (ホームページ)		○		○						○		

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	1,138,000	231,000	600,000	7,000	300,000	0	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	7,000			7,000		0	弁当代(12月学会時に対面での会議を予定)
旅費交通費	0					0	
通信運搬費	0					0	
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	0					0	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					0	
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	1,131,000	231,000	600,000		300,000	0	ロゴ、ホームページデザインおよび運営費
租税公課	0					0	
雑費	0					0	
収支差額	-1,138,000	-231,000	-600,000	-7,000	-300,000	0	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力には円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	委員会		事業概要:
継続・新規別	継続	* 黄色のセルに入力します。	1) 理学療法基本評価の普及・啓発に関する事項
事業名	理学療法標準化検討委員会		2) 理学療法基本手技の普及・啓発に関する事項
学会名	スポーツ		3) 理学療法関連用語の定義に関する事項
			4) キーワード集の作成と発行に関する事項
			5) その他、理学療法標準化に関する事項
事業目標	上記概要のうち、2024年完成までに、膝前十字靭帯損傷、足関節捻挫、投球障害の3疾患における標準的なスポーツ理学療法評価方法を疾患別・病期別に作成することを目標とする。		

* 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
 * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	スポーツ理学療法の標準化により、諸策の立案や診療報酬に資するデータベースの構築、教育の標準化に資する。
達成指標	<ul style="list-style-type: none"> ・各疾患のワーキンググループ内で、専門家内での共通評価項目の決定 ・論文化にむけての準備

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議 (on line)	○			○				○			○	

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	210,000	45,000	45,000	45,000	75,000	162,600	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	0					6,600	弁当代(1名あたり1100円):6名×1回 →オンライン会議のため不要
旅費交通費	0					120,000	旅費(6名×20000円×1回) →オンライン会議のため不要
通信運搬費	180,000	45,000	45,000	45,000	45,000	0	文献複写料金含む 1文献300円×200(1疾患)×3
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	0					0	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					36,000	ワーキンググループ謝金(6名×3000円×2回) →今年度より謝金発生せず
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	0					0	
租税公課	0					0	
雑費	30,000				30,000	0	研究倫理審査申請費用
収支差額	-210,000	-45,000	-45,000	-45,000	-75,000	-162,600	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	委員会		事業概要: 第2版の広報を内外に向けて発信する。
継続・新規別	新規	* 黄色のセルに入力します。	
事業名	ガイドライン委員会		
学会名	スポーツ		
事業目標	ガイドライン第2版の広報		

* 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
 * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	理学療法士、関連領域の専門職ならびに一般市民へのスポーツ理学療法の理解。
達成指標	ガイドラインの引用数の増加。

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
広報検討	○											
広報実施			○									
事後報告								○				

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	73,000	73,000	0	0	0	0	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	7,000	7,000				0	弁当代×6名
旅費交通費	66,000	66,000				0	交通費(特急料金含)
通信運搬費	0					0	
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	0					0	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					0	
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	0					0	
租税公課	0					0	
雑費	0					0	
収支差額	-73,000	-73,000	0	0	0	0	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	学術大会		事業概要: 第9回日本スポーツ理学療法学会学術大会の開催
継続・新規別	継続	* 黄色のセルに入力します。	会期: 2022年12月10-11日、会場: TOC有明Convention Hall, 東京、テーマ: 「大会テーマ: コンピテンシーの科学的探究 - Injury prevention, Acute intervention, Rehabilitation and Performance enhancement -」、学術大会長: 相澤純也、大会準備委員長: 小山貴之
事業名	第9回日本スポーツ理学療法学会学術大会		参加者目標数: 900人、予定演題数: 164題
学会名	スポーツ		
事業目標	日本スポーツ理学療法学会第9回学術大会を開催し、スポーツ理学療法の発展に寄与する。		

* 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
 * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法の発展に寄与する。 ・会員の研究成果を発表する場を提供する。
達成指標	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数見込100%、収支同額 ・演題登録180題以上 ・採択演題164題

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
準備委員会	○			○			○	○				
演題管理	○	○	○	○								
事前受付						○	○					
当日運営									○			
事後処理										○	○	

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	11,205,000	0	0	11,205,000	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	11,205,000			11,205,000		0	参加登録費, 広告料, 企業展示料
その他の収入	0					0	
費用	11,205,000	54,000	54,000	11,097,000	0	715,000	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	300,000			300,000		0	当日運営スタッフ25名×2日
会議費	60,000			60,000		77,000	当日運営スタッフ25名×2日, 弁当・飲料代
旅費交通費	0					450,000	
通信運搬費	30,000			30,000		0	郵送料他
消耗什器備品費	200,000			200,000		0	記念品代他
印刷製本費	500,000			500,000		0	ポスター印刷, プログラム作成費他
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	4,300,000			4,300,000		0	会場費, 会場付常設設備費
諸謝金	216,000	54,000	54,000	108,000		168,000	準備委員謝金(会議: 4月、7月、10月、11月)
諸会費	0					0	
支払負担金	10,000			10,000		0	振込手数料他
支払助成金	0					0	
委託費	3,500,000			3,500,000		0	
租税公課	0					0	
雑費	2,089,000			2,089,000		20,000	
収支差額	0	-54,000	-54,000	108,000	0	-715,000	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	学術大会(仕掛)		事業概要: 日本スポーツ理学療法学会第10回学術大会の開催準備 会期: 2024年1月6-7日 会場: 大宮ソニック テーマ: 未定 大会長: 赤坂清和(埼玉医科大学) 目標参加者数: 10,000人 (2023年度開催学術大会仕掛)
継続・新規別	新規	* 黄色のセルに入力します。	
事業名	第10回日本スポーツ理学療法学会学術大会		
学会名	スポーツ		
事業目標	日本スポーツ理学療法学会第10回学術大会を開催し、スポーツ理学療法の発展に寄与する。		

* 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
* 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	2023年度の学術大会の準備を進め、大会の成功に結びつける。
達成指標	企画を進めて、大会の方向性と役割を整理し、講師、司会、指定演題などを検討し、次回の第9回学会にアナウンスすること。

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
準備委員会			○対面			○ハイブリッド			○ハイブリッド	○対面		

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	300,000	80,500	49,500	89,500	80,500	0	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	156,000	61,500	16,500	16,500	61,500	0	会議(6.9.12.1月)弁当代1100円*15名、会議室45000*2
旅費交通費	92,000	16,000	30,000	30,000	16,000	0	
通信運搬費	0					0	
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	40,000			40,000		0	ポスター
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					0	
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	0					0	
租税公課	0					0	
雑費	12,000	3,000	3,000	3,000	3,000	0	
収支差額	-300,000	-80,500	-49,500	-89,500	-80,500	0	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	学術事業		事業概要: スポーツ理学療法学会にて研究者育成のためのサポート事業として、「臨床研究」をテーマにサポートセミナーを実施する。 会期2023年2月26日(日)、会場、〇〇大学、参加者目標数60人
継続・新規別	新規	* 黄色のセルに入力します。	
事業名	[日本スポーツ理学療法学会]研究サポート事業		
学会名	スポーツ		
事業目標	スポーツ外傷・障害を中心とした理学療法に係る臨床研究を推進することを目的として、研究デザインや研究手法などの基本的知識を整理した上で、研究計画の作成からデータ解析まで実践できる能力を身につけることを目指します。		

- * 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。**
- * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください**

期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ・参加会員の研究スキル向上の場を提供する ・日本スポーツ理学療法学会の演題募集数の増加に貢献する
達成指標	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者数見込100%以上、収支同額 ・実施後アンケートの満足度80%以上

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
打ち合わせ						○		○			○	
事前受付						受付開始		○			○	
当日運営											○	
事後処理											○	○

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	300,000	0	0	0	300,000	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	300,000				300,000	0	参加費6,000円*50名(1日)
学術大会収益	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	300,000	0	0	0	300,000	0	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	32,000				32,000	0	1日6時間*4名(1名8,000円)
会議費	11,000				11,000	0	弁当代(1名あたり1100円)
旅費交通費	30,000				30,000	0	前日打ち合わせ会議費含む
通信運搬費	5,000				5,000	0	
消耗什器備品費	10,000				10,000	0	
印刷製本費	40,000				40,000	0	ポスター、チラシ、抄録印刷代
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	20,000				20,000	0	
諸謝金	120,000				120,000	0	講師謝金
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	0					0	
租税公課	0					0	
雑費	32,000				32,000	0	予備費(収益の10%程度)、収益-費用の差額も計上して収支同額とする
収支差額	0	0	0	0	0	0	

- 概算要求額は0円以上になるよう精算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	委員会		事業概要: 資格審査・賞罰委員会: 入会者の資格審査を行う委員会を立ち上げ、審査等を実施する。会員に表彰、懲罰が必要な際の情報整理をする。
継続・新規別	新規	* 黄色のセルに入力します。	
事業名	資格審査・賞罰委員会		
学会名	スポーツ		
事業目標	・協力学術研究団体への登録 ・会員の資格継続に要する事項などの策定		

* 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
 * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	協力学術研究団体への登録の指定条件である「研究者が構成員の半数以上」となる
達成指標	協力学術研究団体に登録される

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議		○			○			○			○	

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	106,000	0	106,000	0	0	0	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	6,000		6,000			0	弁当代(1,100円×5名)
旅費交通費	100,000		100,000			0	交通費(20,000円×5名)
通信運搬費	0					0	
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	0					0	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					0	
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	0					0	
租税公課	0					0	
雑費	0					0	
収支差額	-106,000	0	-106,000	0	0	0	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力は円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000

2022年度 事業計画・事業予算要求

事業区分	委員会		事業概要: 渉外委員会: 他学会、他団体、企業等との連携に関する計画、交渉等を行う。
継続・新規別	新規	* 黄色のセルに入力します。	
事業名	渉外委員会		
学会名	スポーツ		
事業目標	他学会、他団体、企業等との協力関係の構築		

- * 執行委員会名から順に事業名(事業区分)までプルダウンで選択してください。
- * 新規事業・継続事業の名称変更の場合は、直接「事業名(事業区分)」の右側に書き込んでください

期待される成果	・他学会、他団体との学術大会等での共催プログラムの開催や共催事業の実施等 ・協賛企業の獲得
達成指標	・他学会との学術大会等での共催プログラムの開催 ・他団体との共催事業の実施 ・協賛企業の獲得

工 程 表

工程内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	○			○			○			○		

(単位:円)

科 目	予算総額	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	前年度予算額	内 訳
収益	0	0	0	0	0	0	* 協会内部からの補助金は収入に入れないでください。
図書販売収益	0					0	
広告収益	0					0	
学術事業収益	0					0	
学術大会収益	0					0	
	0					0	
その他の収入	0					0	
費用	106,000	0	106,000	0	0	0	! 会議の場合は実施予定月も記載ください。
臨時雇賃金	0					0	
会議費	6,000		6,000			0	弁当代(1,100円×5名)
旅費交通費	100,000		100,000			0	交通費(20,000円×5名)
通信運搬費	0					0	
消耗什器備品費	0					0	
印刷製本費	0					0	
光熱水料費	0					0	
リース料	0					0	
賃借料	0					0	
諸謝金	0					0	
諸会費	0					0	
支払負担金	0					0	
支払助成金	0					0	
委託費	0					0	
租税公課	0					0	
雑費	0					0	
収支差額	-106,000	0	-106,000	0	0	0	

- 概算要求額は0円以上になるよう積算ください。
- 金額入力には円単位ですが、千円単位切上で入力ください。例) 12,500 → 13,000